正中矢状面誘導要素診断・設定器　取扱説明書

1　取付方法

ABE咬合器に正中矢状面誘導要素診断・設定器を装着し、下図1の赤丸に囲まれた基準線に
インサイザルポールを下図2のように合わせて下さい。

2　調整方法

テーブルにインサイザルポールを置いた状態で、インサイザルポールと基準線の位置が
ズレている場合は下記の方法でテーブル位置の調整を行って下さい。

①　前後にズレが生じている場合

図3のA（テーブルトメネジ）を緩める事で
テーブルの前後調整が可能になります。

②左右のズレが生じている場合

図4のB（左右調整ネジ×2）を両方
緩める事でテーブルの左右調整が
可能になります。

注）調整後は緩めたネジを必ず締めテーブルを固定して下さい。

正中矢状面誘導要素診断・設定器　申込書

※受注生産ですので納期はご確認ください。(受注数が少ない場合は納期変更あり)

医院名：　　　　　　　　　　　　　　　　様	ご注文数：（　　　　）個
氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　様	定　価 ：68,000円（税別）
ご住所：〒	
TEL：	FAX：

発売元：株式会社クリエンテス　〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-21-13　コンフォリア恵比寿201
TEL：03－3441－5801　FAX：03－3441－5849
infoa@clientes.co.jp　http://www.clientes.co.jp

お申込先 ： FAX03－3441－5849 株式会社クリエンテス 松川